

旭医大達第114号
令和7年9月18日

旭川医科大学学生規程の一部を改正する規程を次のように定める。

旭川医科大学長 西川 祐 司

旭川医科大学学生規程の一部を改正する規程

旭川医科大学学生規程（平成16年旭医大達第64号）の一部について、下表右欄（「現行」欄）を、同表左欄（「改正後」欄）のように改正する。

※下線部分は、改正箇所を示す。

改正後	現行
<p>(略)</p> <p><u>附 則</u></p> <p><u>この規程は、令和7年9月18日から施行し、令和7年8月1日から適用する。</u></p> <p>(略)</p> <p><u>様式第2号（第2条関係）</u></p> <p><u>様式第3号（第2条関係）</u></p> <p>(略)</p> <p>【改正理由】</p> <p>令和7年8月1日付け事務局組織の改組に伴い、所要の改正を行うものである。</p>	<p>(略)</p> <p>(略)</p> <p><u>様式第2号（第2条関係）</u></p> <p><u>様式第3号（第2条関係）</u></p> <p>(略)</p>

(新)

様式第2号(第2条関係)

連 帯 保 証 書

旭川医科大学長 殿

提出区分	提出年月日	学生証番号又は受験番号
新規・変更(変更事項)	年 月 日	

[学生]

ふりがな		本籍地
氏名		
ふりがな		
住所	(〒)	

貴学に入学を許可されました上記の者の入学料及び在籍中の授業料(下記表において、上記の者が在籍する学生区分の学期ごとの金額及び極度額)の納入は、本人と連帯して私が責任を負い、貴学にご迷惑をかけないことを誓約いたします。

[連帯保証人]

ふりがな		学生との続柄	職業
氏名			
ふりがな			電話番号
住所	〒		固定電話(職場・自宅)
E-mail			携帯電話

授業料請求書の送付先(番号を○で囲む)	1	連帯保証人
	2	学生本人

学生区分別の入学料及び授業料の金額

学生区分	入学料(入学時に1回納入) 円	授業料(前期・後期ごとに納入)		
		学期ごとの金額 円	標準的な所要額(修了に必要な在学期間と授業料の総額) 円	極度額(最長在学年限と授業料の総額) 円
		年額 (前期 円 後期 円)	年: 円	年: 円

※授業料の金額は、「旭川医科大学授業料その他の費用に関する規程」に定めています。

※「極度額」は、連帯保証人が支払いの責任を負う上限額です。

※「在学年限」は、学生が最長で在学できる期間です。この期間に休学期間は含みません。

記入上の注意事項

- 1) 本書は入学料、授業料等の学納金請求を用途とし、財務課にて保管します。
- 2) 本籍地は都道府県のみ記入してください。
- 3) 連帯保証人は父母又はこれに準ずる者(学資支給人)で、確実に連帯保証人としての責務を果たすことができる人に限ります。
- 4) 入学料又は授業料等の納入に問題が発生した場合や確認を要する事態が発生した場合等に大学から連絡する可能性がありますので、確実に連絡がつく住所・電話番号等を記入してください。
- 5) 連帯保証人の記載事項に変更が生じた場合は、速やかに本書を再提出してください。
- 6) 姓名の変更にあたっては、戸籍抄本又は住民票を添付してください。

(旧)

様式第2号(第2条関係)

連 帯 保 証 書

旭川医科大学長 殿

提出区分	提出年月日	学生証番号又は受験番号
新規・変更(変更事項)	年 月 日	

[学生]

ふりがな		本籍地
氏名		
ふりがな		
住所	(〒)	

貴学に入学を許可されました上記の者の入学料及び在籍中の授業料(下記表において、上記の者が在籍する学生区分の学期ごとの金額及び極度額)の納入は、本人と連帯して私が責任を負い、貴学にご迷惑をかけないことを誓約いたします。

[連帯保証人]

ふりがな		学生との続柄	職業
氏名			
ふりがな			電話番号
住所	〒		固定電話(職場・自宅)
E-mail			携帯電話

授業料請求書の送付先(番号を○で囲む)	1	連帯保証人
	2	学生本人

学生区分別の入学料及び授業料の金額

学生区分	入学料(入学時に1回納入) 円	授業料(前期・後期ごとに納入)		
		学期ごとの金額 円	標準的な所要額(修了に必要な在学期間と授業料の総額) 円	極度額(最長在学年限と授業料の総額) 円
		年額 (前期 円 後期 円)	年: 円	年: 円

※授業料の金額は、「旭川医科大学授業料その他の費用に関する規程」に定めています。

※「極度額」は、連帯保証人が支払いの責任を負う上限額です。

※「在学年限」は、学生が最長で在学できる期間です。この期間に休学期間は含みません。

記入上の注意事項

- 1) 本書は入学料、授業料等の学納金請求を用途とし、会計課にて保管します。
- 2) 本籍地は都道府県のみ記入してください。
- 3) 連帯保証人は父母又はこれに準ずる者(学資支給人)で、確実に連帯保証人としての責務を果たすことができる人に限ります。
- 4) 入学料又は授業料等の納入に問題が発生した場合や確認を要する事態が発生した場合等に大学から連絡する可能性がありますので、確実に連絡がつく住所・電話番号等を記入してください。
- 5) 連帯保証人の記載事項に変更が生じた場合は、速やかに本書を再提出してください。
- 6) 姓名の変更にあたっては、戸籍抄本又は住民票を添付してください。

(新)

様式第3号(第2条関係)

学 生 調 査 書

㊞

年 月 日現在

旭川医科大学

※ クラス		※ 学生証番号		※ 学位記番号		撮影 年 月 日
※ 平成 年 月 日入学 平成 年 月 日卒業						写 真 上半身，脱帽，正面 向きで，3か月以内 のもの
ふりがな		男 女	生年月日 昭和 年 月 日生			
氏 名						
本 籍 地	(都道府県名を記入)					
現 住 所 (入 学 後)	自宅・下宿 親戚・間借 他()	〒	携帯電話 () —			
			電話			
連 帯 保 証 人 (父 母)	ふりがな	電話				
	住 所	〒				
	ふりがな		職 業 (詳細に)			
氏 名						
学 歴	年 月 日	学 校 名	職 歴	期 間	勤 務 先	
	昭 平 年 月 日	高等学校入学		自 . .		
	昭 平 年 月 日	高等学校卒業		至 . .		
				自 . .		
				至 . .		
				自 . .		
				至 . .		
				自 . .		

※印欄は記入しないこと。

(新)

家 族 状 況	続柄	氏名	生年月日	職業、勤務先または学校名等	同居・別居
			・		
			・		
			・		
			・		
			・		
奨学金 関係	本学入学時に奨学生となることが内定している場合は、その奨学会名及び期間、金額等 〈奨学会等名〉 〈期間、金額等〉				
特記すべ き既往歴	病名	時期	※左記欄(既往歴)については、特に知らせておくべきものがあれば記入のこと。		
本人について本学で知っておいて欲しい事項等					
※備 考	平成	年度	第	学年	異動等
	平成	年度	第	学年	
	平成	年度	第	学年	
	平成	年度	第	学年	
	平成	年度	第	学年	
	平成	年度	第	学年	

※印欄は記入しないこと。

(注) 本学では、取得した学生の個人情報を含む記録について、プライバシー保護の重要性を認識し、適正な管理、保管を行います。また学生調査書は、教育・研究活動上必要となる修学指導を目的に利用するもので、学年担当教員及び学務課において保管し、原則としてこれを第三者に提供又は開示することはありません。

(旧)

様式第3号(第2条関係)

学 生 調 査 書

秘

年 月 日現在

旭川医科大学

※ クラス		※ 学生証番号		※ 学位記番号		撮影 年 月 日
※ 平成 年 月 日入学 平成 年 月 日卒業						写 真 上半身，脱帽，正面 向きで，3か月以内 のもの
ふりがな			男	生年月日		
氏 名			女	昭和 年 月 日生		
本 籍 地	(都道府県名を記入)					
現 住 所 (入 学 後)	自宅・下宿 親戚・間借 他()	〒			携帯電話 () —	
連 帯 保 証 人 (父 母)	ふりがな	電話				
	住 所	〒				
	ふりがな			職 業 (詳細に)		
	氏 名					
学 歴	年 月 日	学 校 名		職 歴	期 間	勤 務 先
	昭 平 年 月 日	高等学校入学			自 . .	
	昭 平 年 月 日	高等学校卒業			至 . .	
					自 . .	
					至 . .	
					自 . .	
					至 . .	
					自 . .	

※印欄は記入しないこと。

(旧)

家 族 状 況	続柄	氏名	生年月日	職業、勤務先または学校名等	同居・別居
			・		
			・		
			・		
			・		
			・		
奨学金 関係	本学入学時に奨学生となることが内定している場合は、その奨学会名及び期間、金額等 〈奨学会等名〉 〈期間、金額等〉				
特記すべ き既往歴	病名	時期	※左記欄(既往歴)については、特に知らせておくべきものがあれば記入のこと。		
本人について本学で知っておいて欲しい事項等					
※備 考	平成	年度	第	学年	異動等
	平成	年度	第	学年	
	平成	年度	第	学年	
	平成	年度	第	学年	
	平成	年度	第	学年	
	平成	年度	第	学年	

※印欄は記入しないこと。

(注) 本学では、取得した学生の個人情報を含む記録について、プライバシー保護の重要性を認識し、適正な管理、保管を行います。また学生調査書は、教育・研究活動上必要となる修学指導を目的に利用するもので、学年担当教員及び学生支援課において保管し、原則としてこれを第三者に提供又は開示することはありません。